



新春号 令和5年1月16日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

2023

本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

冬休み明けの放送朝会では、今年の干支であるウサギについての豆知識の話をしました。ウサギのようによく聞き、仲間を大切に、大きくジャンプしましょうと結びました。また、後期始業式でお話しした、「なりたい自分になる」ということも、思い出してみました。「なりたい自分に近づいているかな？ときどき思い出してまた努力していきましょう。」と。そして、「これからの3か月間で、次の学年への進級を意識しながら準備していこう！」というお話もしました。盛りだくさんの話になってしまいましたが、1年間の学習のまとめをしながら、心も成長するように導いていきたいと思ひます。

今年も感染予防に十分努めながら、学校全体で子どもたちにとって魅力あふれる教育活動を進めてまいりたいと思ひます。引き続きご理解とご協力を、よろしくお願ひいたします。



書き初め

冬休みの宿題でも取り組みがあったかもしれませんが、各学年、書き初めをしました。

1, 2年生は硬筆で、3年生以上の学年は毛筆で字を書きました。書初めをする子どもたちの真剣なまなざしが、とても素敵でした。条幅等にかかれた文字を見ながら校舎内を巡ると、新年の思いを感じます。

1年生・・・「ふじ山」

2年生・・・「楽しいお正月」「大きなゆめ」「元気なあいさつ」

3年生・・・「友だち」

4年生・・・「明るい心」

5年生・・・「新しい風」

6年生・・・「将来の夢」

みんなそれぞれ、いい文字を書いていました！！

